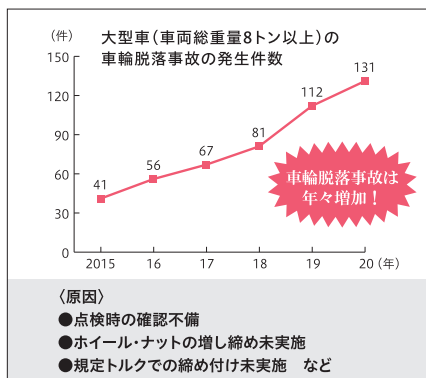


## 人や商品、会社を守るため確実な点検整備の実施を

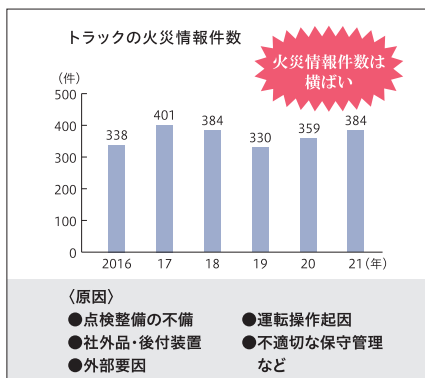
トラック輸送は、人や物の移動を支え、生活や経済に不可欠な存在です。一方、交通事故を起こすと重大事故につながりかねず、事業者の皆さまは輸送の安全確保を最大の使命として日々対策に取り組まれていると思います。

業界では年間を通して「トラック運送業界における点検整備推進運動」を展開しており、9月は「自動車点検整備推進運動強化月間」として特に重点をおいて実施されています。ホイール取り付け状態や燃料装置をはじめ、改めて点検整備の徹底をお願いします。

### 車輪脱落事故や車両火災の主な原因は「点検整備の不備」



出典:国土交通省「車輪脱落事故発生状況(令和2年度)」



出典:国土交通省「事故・火災情報の統計結果について(平成28年～令和3年)」より作成

### 大型トラックの車輪脱落事故が多発

近年、大型トラックのホイールボルト折損などによる車輪脱落事故が増加しています。日常点検および定期点検の確実な実施に努め、車輪脱落事故防止の徹底をお願いします。

車輪脱落事故を防ぐキーワードは、「**お・ち・な・い**」

#### おとさない! 脱落防止はまず点検

事前の正しい点検が大きな事故を未然に防ぐ「唯一かつ最善」な手段です。

#### ちゃんと清掃、ちゃんと給脂!

ボルトやナットのサビや汚れを落とし、それらにエンジンオイルなどを塗布してください。ナットをボルトの奥まで回転させた時、ナットやワッシャーがスムーズに回転するか点検します。

#### なット(ナット)締め、トルクレンチを必ず使用!

適正なトルクレンチを用いて規定のトルクで確実に締め付けます。初期なじみのため、タイヤ交換後は50～100km走行後を目安に増し締めを実施してください。

#### いちにち1回、緩みの点検!

運行前にボルト、ナットを目で見て、手で触って点検。

特に脱落が多い左後輪は重点的に点検を実施してください。

タイヤ交換や点検整備などについて  
詳しくはこちら



出典:公益社団法人 全日本トラック協会「令和4年度トラック運送業界における点検整備推進運動実施要領」、一般社団法人 日本自動車工業会「タイヤ交換後の大型車の車輪脱落事故に注意!」